HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学映像・現代文化論学会彙報
Citation	層 : 映像と表現, 17, 183-183
Issue Date	2025-03-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/94239
Type	other
File Information	17_11_p183.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学映像・現代文化論学会　彙報

◎主催　北海道大学大学院文学研究院　映像・現代文化論研究室

◆第八回　北海道大学　映像・現代文化論学会大会

◎日程　二〇二四一一月三〇日（土）九時三〇分～一七時四〇分
◎方式　対面
◎会場　北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟W四〇九会議室

～プログラム～

・総合司会　応　雄
・開会の辞　押野　武志

○研究発表

少女マンガにおけるレズビアン表象の変遷
――森永みるく『くちびるためいきさくらいろ』を例として
博士後期課程　郭　如梅

怪奇をめぐる科学言説
――江戸川乱歩・小酒井不木「ラムール」を手がかりに
博士後期課程　宮﨑　遼河

武田泰淳「審判」における〈記述行為〉の多層性
博士後期課程　趙　文軒

監督兼俳優としてのバーバラ・ローデン
――『ワンダ』（Wanda, 1970）における演技とパフォーマンスについて
北海道大学大学院文学研究院専門研究員　堅田　諒

「レール」から「曠野の中」へ
――北川冬彦の長編叙事詩について
博士後期課程　寺本　真太朗

青来有一「ジェロニモの十字架」における記憶と語り
修士課程　パラギナ・アレクサンドラ

「手紙」を読み上げる時
――『恋のエチュード』（一九七一）を中心に
修士課程　易　雨菱

「縫合」のパースペクティブ
博士後期課程　三浦　光彦

○講演

〈映画と写真〉再考
講師紹介　川崎　公平
講師　関西大学文学部教授　堀　潤之
水溜　真由美
（肩書きの記載のないものは、映像・現代文化論研究室教員）

・閉会の辞